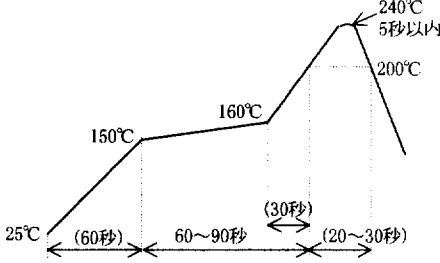


△の数		訂正記事	担当	検図	年月日	△の数		訂正記事	担当	検図	年月日
△	1	RE-F-07012	高田	100	00.07.07	△					
△						△					
適用規格											
定格	使用温度範囲		-55℃～85℃			保存温度範囲		-10℃～60℃			
	電圧		AC 50 V			使用湿度範囲		相対湿度 95%以下 (ただし、結露しないこと。)			
	電流		0.4 A								
性能											
	項目	試験方法				規格				QT	AT
構造	外観・構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表示	目視にて確認する。								○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC又は1000Hz) で測定する。				* mΩ以下				○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。				100 MΩ以上				○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊のないこと。				○	○
機械的性能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。				差込力 120.0 N以下 引抜力 10.0 N以上				○	—
	繰り返し動作	20回の抜き差しを行う。				①接触抵抗: * mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐振性	周波数10～55Hz、片振幅0.75mm、加速度1m/s ² 、3軸方向各10サイクル試験する。				①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐衝撃性	加速度490 m/s ² 、持続時間11ms 正弦半波3軸両方向、各3回試験する。								○	—
環境的	定常状態の耐湿性	温度40℃、湿度90～95%中に96時間放置する。				①接触抵抗: * mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	温度サイクル	温度 -55→15→35→85→15→35℃ 時間 30→2→3→30→2→3分 を5サイクル試験する。				①接触抵抗: * mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐熱性	温度85℃中に96時間放置する。				①接触抵抗: * mΩ以下				○	—
	耐寒性	温度-55℃中に96時間放置する。				②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	塩水噴霧	濃度5%の塩水、48時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—
性能	二酸化硫黄	濃度10ppm、96時間放置する。 (試験規格: JIS C 0090)				①接触抵抗: * mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。				○	—
	はんだ耐熱性	リフロー: 推奨温度プロファイル  上記条件で試験する。				性能に影響する樹脂部の溶融がないこと。				—	—
	はんだ付け性	はんだ温度235℃、浸せき時間2秒間のはんだ付けを行う。				浸せきした表面について、ピンホール、はんだのはじき等の欠点がないこと。				○	—
備考						製図	担当	検図	承認	出図	
* 接触抵抗値の規格は、伝送ユニットの製品規格表を参照下さい。											
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。											
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
			ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表			製品名 △ITI-168S-SV		
旧C.L.		図番		製品コード						1	
C.L.		SLC4-152893		CL641-0002-0						1	